

各 位

上場会社名	株式会社IDOM
代表者	代表取締役社長 羽鳥 由宇介
(コード番号)	7599)
問合せ先責任者	経理・財務・IRセクションリーダー 松本 雅之
(TEL)	03-5208-5503)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年10月14日に公表した2022年2月期通期業績予想を下記とおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	405,400	15,000	13,900	8,000	79.68
今回修正予想(B)	450,000	17,000	15,900	9,200	91.63
増減額(B-A)	44,600	2,000	2,000	1,200	
増減率(%)	11.0	13.3	14.4	15.0	
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	380,564	10,571	9,642	1,484	14.77

2022年2月期通期個別業績予想数値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	296,000	10,600	5,700	56.77
今回修正予想(B)	300,000	11,200	6,000	59.76
増減額(B-A)	4,000	600	300	
増減率(%)	1.4	5.7	5.3	
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	275,710	7,642	△2,081	△20.70

修正の理由

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)における連結、及び個別業績は、前回発表時の想定を上回り進捗しました。主な要因は以下の3点です。

- 1.国内直営店における卸売台数が、前期並みとしていた想定を超えて増加したこと。
- 2.西オーストラリア新車市場が、鉄鋼石価格の上昇により想定を超える好況となったことから、西オーストラリアに拠点を置く、Buick Holdingsの新車販売台数が想定を超えて増加したこと。
- 3.豪州ドルの為替相場が想定以上に円安進行したこと。

上記の当第3四半期連結累計期間の状況をふまえ、Buick Holdingsの新車販売台数、豪州ドルの為替相場、及び国内直営店における卸売台数が、第4四半期も前回発表時の想定を上回り推移すると想定し、連結及び個別の通期業績予想を修正いたします。

以上